

THE WEEKLY NEWS OF EAST KISARAZU



国際ロータリー第 2790 地区
木更津東ロータリークラブ
2018-19 年度

●例会日 毎週水曜日 PM12:30~1:30 ●例会場 オークラアカデミアパークホテル TEL 0438-52-0111
●事務局 木更津市東中央 3-5-2 第2 三幸ビル 101 TEL 0438-25-0716 FAX 0438-25-0718

2018-19 年度国際ロータリーテーマ インスピレーションになろう BE THE INSPIRATION

第 33 回 例会 NO. 2445 2019 年 3 月 20 日 (水)

五島卓道様【木更津総合高等学校硬式野球部監督】と共に



■司会進行 山田修平 SAA



- ◆点鐘 渡邊元貴会長
12時30分
- ◆Rソング「手に手つないで」
- ◆出席 会員 50 名
出席 37 名・欠席 13 名
- ◆出席率 77.08 %

◆前々回出席率 67.34 % 修正後出席率 77.55%

◆欠席者【敬称略】

石渡正明・齊藤新一・嶋津正和・三沢 猛
田口理紗・塚本秀夫・林田謙志・鶴岡大治
栗坂禎一・足立宗禪・浅野文夫

◆メイクアップ【敬称略】

・3/16 第5グループマージャン大会
渡部和夫・坂井健治

◆誕生祝 【敬称略】

・3/15 吉田和義 ・3/20 大澤藤満

お誕生日
おめでとう!



ホームページ <http://ki-east-rotary.ala9.jp>

木更津東ロータリークラブ

会 長 渡 邊 元 貴
幹 事 大 里 光 夫
編 集 勝 呂 泰 樹

国際ロータリー

RI 会 長 バ リー・ラ シ ン
地区ガバナー 橋 岡 久 太 郎
ガバナー補佐 吉 野 和 弘

■ゲスト・来訪ロータリアン紹介 渡邊元貴会長

- ・木更津総合高等学校硬式野球部監督 五島卓道様
- ・渡邊会長ご友人<伊島建築> 伊島利守様
- ・山中会員ご友人 松本 修様
- ・木更津ロータリークラブ 大川健士様

■米山奨学生カウンセラー委嘱状 伝達式 渡邊元貴会長



渡邊会長より大澤会員へカウンセラー委嘱状が伝達されました。

■会長挨拶・報告 渡邊元貴会長



本日はオープン例会ということで、ロータリアン以外の方にもロータリーの例会をご覧いただくという企画です。お見えになったお客様ようこそ

木更津東ロータリークラブにおいでくださいました。

本日の卓話者は、木更津総合高校を甲子園の常連校に育て上げ、社会のお役に立つ活躍をされている数多くの教え子たちを送り出されている指導者の五島卓道先生です。私どもも本日の卓話をとても楽しみにしておりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、「真実かどうか」ということは、ロータリーの4つの誓いにかかれていることです。自分の行動基準となるものです。

ところが、思い込みというのはときに注意が必要です。自分が真実と思っていることが、実は自分だけが勝手に思い込んでいるだけなのではないか、ということに疑ってみることも必要ではないでしょうか。

世の中を見渡してみると、勘違いや思い込みで多くの事件も起きています。電話の相手がおれおれ詐欺とは気づかずについ。。とか、テレビや新聞報道はすべて真実だと思い込んでいる人も多いのではないでしょうか。その本をたどっていくと、それを真実と勝手に想定しているからなのです。

「釜石の奇跡」その教えの一つ目に「想定にとられるな」というのがあります。小学生達に繰り返し繰り返し教えてきたこの教えのおかげで、多くの人命が守られた。

木更津市のハザードマップを渡され、とりあえず自分のところを確認する。津波の想定外だと「とりあえず大丈夫」と安心してしまいます。でも、それはその時にならないと本当はわかりません。ハザードマップは参考程度に考えておいたほうがよろしいとか。

自動車事故で死ぬ確立と宝くじで当選する確立は宝くじのほうが、低いにも関わらず、多くの人々が当たると思って宝くじは買う。反対に、自動車を運転しているときは「自分は今日自動車事故

で死ぬ」と思っている人は少ないのではないのでしょうか。

「人間は自分の聞きたい言葉しか聞かない」(ゲーテ)

「多くの人は見たいと欲するものしか見ない」(シーザー)

■幹事報告



1. 幹事報告

1)次週3月27日(水)は、ワタナベメディアプロダクツ(株)において職場訪問の移動例会となっておりますのでお間違えなきようお願いいたします。

また、当日夜「宝家」において、次年度役員・委員長会議が開催されますので、次年度役員・委員長のご出席をお願いいたします。

2)RLI 推進委員会より「RLI パートⅡ開催のご案内」が届いておりますので回覧いたします。

2. 他クラブからのお知らせ

1)上総 RC より「週報」が届いておりますので回覧いたします。

3. その他のお知らせ

1)特になし

4. 回覧

・RLI 推進委員会より「RLI パートⅡ開催のご案内」

・上総 RC より「週報」

◇ニコニコボックス



クラブ管理運営委員会 藤野宏治会員

・大川健士会員【木更津 RC】

お世話になります。近藤委員長にお声がけ頂きありがとうございます。

・大澤藤満会員

今日はなんの日？3月20日は国際幸福デーちなみに日本は185カ国中54位。ところで今日は私の誕生日です。昨日までは全てリハーサル。今日から本番、残した宿題<冒険の旅>に取り組み願わくば晩節を汚さず日々を大切に積み重ねて進みます。

・吉田和義会員

53才になりました。毎年のことですが、確定申告最終日が誕生日ですので、毎年疲れ切っています。

・近藤直弘会員

本日は、木更津総合高等学校 五島卓道監督に卓話を頂きます。自分がプログラム担当になった時、どうしても一度お話を聞きしたかった方です。楽しみです。

・濱田昌己会員

本日最後の例会参加となります。2年間短い間でしたが本当にありがとうございました。新任地八王子でもロータリアンとして頑張ってい

きたいと思います。ちなみに土曜日引越しののですが、いまだに業者が決まっていません。バタバタと木更津を出て行きますが今後共宜しく願います。ありがとうございました。

・藤永範行会員

来週移動例会、職場訪問でワタナベメディア来社の方。大したおもてなしは出来ませんが、印刷に関して出来るだけご説明させて頂きますので広い心でよろしくお願い致します。

・倉島和広会員

五島監督にはいつも東洋がお世話になっております。毎年甲子園に応援に行くのが楽しみです。今年もぜひ応援に行かせて下さい。頑張ってください。

■退会にあたり



濱田昌己会員より、ご挨拶がありました。転勤のため、3月をもって退会されます。

今後のご活躍をお祈りいたします。

■例会アワー

クラブ管理運営委員会 プログラム担当 副委員長 近藤直弘会員



皆様、こんにちは。クラブ管理運営委員会 プログラム担当の近藤です。

本日の卓話は、木更津総合高等学校 硬式野球部監督 五島卓道（ごしまたくどう）氏をお迎えいたしまして、今までのご経験、甲子園でのお話し、そして監督の子どもたちへの、指導者として、また教師としての理念などをお話しいたします。

五島監督は平成 10 年木更津総合高等学校の監督になられてから、夏の甲子園 7 回 春の選抜 2 回の甲子園出場を果たしております。そして、昨年、第 100 回記念大会の甲子園球場におきまして、『教育功労賞』を受賞されました。この賞は、我々が思っている以上に私学の野球部監督が受賞するのは大変なことです。千葉県私学では他に昨年残念なことに逝去（せいきよ）なされました拓大紅陵高等学校の小枝監督がいらっしゃいますが、実績を出し続けなければ代えられてしまう厳しい勝負の中で、20 年以上の指導という、私学にとっては恐ろしく高いハードルです。

いまや、五島監督は『名将』と言われており、日本全国でも有名な監督の一人でございます。本日は、ここだけの話、や裏話なども含めてお話を頂けると幸いです。それでは、五島監督、よろしくお願い致します。



テーマ

「野球を通じて伝えたい真心教育」

木更津総合高等学校硬式野球部監督

五島卓道 様



まずは、自分の球歴ですが、早稲田大学に進学した時、松本・山倉・岡田など含めた 120 名の部員の中、自分の長所である足の速さを生かして、何をしてでもベンチ入りする事を目指しました。何とかチャンスに結果を残すことができ、ベンチ入りを果たすことができました。ここで、『自分の特徴を持って！それが突破口になる』『チャンスは少ない！いつでも最高のパフォーマンスできるように常に準備しておく。』ということ学びました。社会人では川鉄神戸に入社しましたが、特に印象深く残っているのは、DeNA に入団した岡本透投手です。球は早い制球に難あり、それを克服するのに色々行いました。低めに投げると口で言うだけでなく、高くなる球を低めに投げなければいけない。それはどうすれば低めに投げられるようになるのかを考える。そして、考えたら実践する。を繰り返しプロになりました。指導者は口でやれというだけでなく、そのやり方も一緒に考えることが必要です。

高校野球に関わったのは、あの稲尾和久元投手から、千葉の暁星国際高校に指導に行ってくれ、と言われたのがきっかけでした。その頃は、給料もそれなりにもらっていたので、躊躇しましたが、神様仏様の稲尾さんに頼まれたことだからと、行くことにしました。最初はひどすぎる、40 名いた部員もきちんと練習をしたら 3 名に、これはだめだと、スカウトに回った時、千葉西ジュニアでどこからも声のかからなかった選手を頼まれた。それが、小笠原道大選手です。彼は努力の人で、社会人やまたプロになってからも徹底的に練習をしていました。巨人の時にはあまりにも練習が遅くなるので、球団がいるでもドームホテルに泊まれるようにしてあったということです。

木更津総合高校に来たのは、そもそものは断っていましたが、真板益夫先生が、1 週間通い続けて下さり、それではと受けたのが最初です。中央高校から木更津総合高校へと名称が変更されたその年の第 85 回大会で念願の夏の甲子園へと出場しました。その後、夏の大会 7 回、春の選抜 2 回と甲子園に行きました。生徒で思い出深い子は、2016 年の春夏に出場した早川君です。彼は、ソフトバンクから 2 位、3 位指名の話もありましたが、早稲田大学への進学を決めました。彼は目標設定が上手で、実現可能な目標を立て、計画、実行していました。それが抜群によくできてレベルを上げてきていました。

あと、95 回大会の時のチームですがスタートは最悪でした。まとまりはない、積極性はない、自分

で考えない、目標もない、自分が言うのとやらないといけなくなるから言わない、とにかくひどいチームでした。そこで、何でもいから一日何か良かったことをノートに書かせていったところ、少しずつ自信も持ち、結果、甲子園に出場することができました。成功への方程式は、【情熱×能力×考え方】であり、積極的、前向きな考え方で必ず夢はかなう！そしてどこかがマイナスだと結果もマイナスにしかならないという事です。



木更津総合高等学校硬式野球部監督
五島 卓道 (ごしまたくどう) 氏
プロフィール

《経 歴》

出身 岐阜県美濃加茂市

球 歴 県立関高等学校卒業後、早稲田大学へ進学

卒業後川崎製鉄入社、同神戸硬式野球部でプレーし、選手 6 年、コーチ 2 年、監督 3 年、計 11 年間に都市対抗野球大会 5 回、日本選手権野球大会 4 回の出場を果たす。

《高校野球指導者として》

平成元年 千葉県暁星国際高等学校から硬式野球部監督として招かれる。

5 年間で春季県大会優勝 1 回、秋季県大会優勝 1 回、夏選手権大会準優勝 1 回と 県内有力チームへと育てた。平成 10 年秋、木更津中央高等学校から教諭・硬式野球部監督として招かれる。H12 年夏、第 82 回全国高校野球選手権千葉大会において準優勝を果たす。さらに H15 年、木更津総合高等学校へ校名変更初年度に第 85 回全国高校野球選手権記念千葉大会において優勝し、本校悲願の『甲子園初出場』を果たし、初勝利を挙げる。

6 月、日本高野連より「育成功労賞」を受賞、第 100 回記念大会甲子園球場にて表彰される。11 月、「甲子園塾」講師として星稜高校山下前監督とともに全国から選出された高校野球監督を指導する。



オープン例会 ゲストの皆様



★ オークラアカデミアパークホテル 例会食事

点鐘 渡邊元貴会長 13:30

本日のメニュー

グリーンサラダ
オニオンスープ
豚ロース肉のカツレツ
〈ケッパー入りトマトソース〉
ライス
デザート
コーヒー



木更津東ロータリークラブ事務局メールアドレス eastkisarazu-rc@nifty.com